

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 超音波検査による下肢動脈の血行動態的評価に R-P 時間比の有用性についての検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 臨床生理機能検査部(大橋) 職位・氏名 技師長・藤崎 純

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 臨床生理機能検査部では、当院の循環器内科にて下肢動脈に対する血管内治療前後の血行動態的評価を超音波検査(下肢動脈エコー)により簡便に計測できる血流評価(R-P 時間比)を用い後方視的に有用性を検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、下肢の血行動態的評価、特に膝下病変に対する治療効果判定、経過観察時における増悪の程度や治療介入の必要性のひとつの指標となり得る可能性がございます。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2019年4月～2022年2月までに東邦大学医療センター大橋病院

循環器内科において、下肢動脈エコーを受けた方、下肢動脈に対する血管内治療を受けた方で治療前後に下肢動脈エコー検査を施行した方が対象となります。

対照群 約 100 人(下肢動脈に病変を全く認めず、心疾患を伴っていなかった症例)

病変群 約 300 人(総大腿動脈以遠病変に対する血管内治療を行い、術前・術後にエコーおよびABIを同時期に検査した約 300 人。なお、血管内治療不成功症例、不整脈症例、計測部位で血流シグナルを認めないもしくは逆流している症例は除外する。)

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

下肢動脈エコー所見と検査時に計測している血流評価の指標(R-P 時間), ABI を用います。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 臨床生理機能検査部

職位・氏名 技師長 藤崎 純

電話 03-3468-1251 内線 3184